

# すぎなみ大人“熟”してる？

J u k u s i t e r u ? T I M E S ' 1 5

第4号

平成27年7月11日発行  
発刊元：塾熟出版（事務局）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

大人のまちの楽しみ方

## アソビバージョン +ONE

7月4日

アソビバージョンコース  
受講生21名

### 当日の流れ

- ・ミニ教室のふりかえり
- ・+ONE チャレンジ！  
＝興味ある人のもとに行き、  
コラボ企画を考えよう
- ・今日のふりかえり

## 第4回 自分+ONE=僕らにできることは？

### ▼ ミニ教室をふりかえる

前回講座のふり返りからスタート。「自分のミニ教室で良かった点・もっとできた点」「他の人のミニ教室に参加しての発見やもっと知りたいこと」「楽しさが伝わるには何が大切か」について、個人でふり返ってから、ミニ教室のグループと同じグループで話合った。その後の共有の時間では「本人が楽しいことが大事」「人と面白さを共有すると相手の反応でより楽しくなる」「“楽しい”ことと“役に立つ”ことの関係は反対？同じ？」「大人になると楽しさについて打算的になる？」「大きな工夫より“好き”で伝わる」など、多彩な視点が出されていた。



### ▼ 初めて(?)の共同作業 ～+ONE 企画にチャレンジ～

ふり返りのあとは、自分のミニ教室の内容と他の人のミニ教室の内容を組み合わせると何かできないかを模索する。「他の誰かと組み合わせる」というところが今回の「+ONE」！ 1人3つ以上の「自分+ONE」企画を目指し、気になるあの方のもとへいざ打診しにいきましょう！…という広石さんの呼びかけにも最初はみなさん牽制し合っていたのか自分の班から動かず…。

そのうち、ちらほらと席を立つ方も出始めると、各班入り乱れる雰囲気に変貌。そのような中で誕生したコラボレーションの数は40以上！壁に掲示されたそれぞれの案には個性が満ち溢れていた。他の人と組む時には「共通のこと」と「違うこと」があるが、この按配は「他者を受け入れる」過程でもある。その過程についてベネット氏の「異文化感受性モデル」を学んで本日の講座は終了。次回の「夏遊び」でも色んなアイデアが出そうで楽しみ！（文：瀬山）

### 感想集 (一部)

➤ 今回は左手で感想を書いてくれた方がなぜか2名出現（笑）

- ・価値観の違い＝新たな自分の発見。面白い精神が必要！
- ・コラボする相手を探せ！！となり最初はどうなる事かと思いましたが話しているうちに案は出るもんなんですねー。
- ・前回の発表では「もっとこうすればよかったな」と反省点が多かったが、今日、他の人に感想を言っていただき、「一番よかった」と言われ驚きでした。嬉しかったです。
- ・普段から新しいことに挑戦することが好きだがチャンスがなくこのように体験できて良かった。視野を広げるだけでなく、新分野で可能性を発掘する点でも大切だと思った。プライベートの友人の趣味にも目を向けてみたい。
- ・異文化感を学ぶことができました。
- ・自分だけの好き、楽しみで終わらせず、他者の好き、楽しみと合わせて考えるのが世界が広がって面白かった。



# だがしや楽校deワクワク大作戦 ～ゆるく楽しく地域とつながろう～

## 第3回 はじめてのだがしや楽校 作戦会議①

### だがしや楽校の会場・杉七小ってどんなところ？

今回から、18日のだがしや楽校に向けての準備が始まる。杉七盆踊りの前に開催ということで、杉七小の守田副校長先生より、杉七小の授業や運動会の風景、芝生のグラウンドを活用したイベント、小学生とまちの人との交流など、様々な活動の様子をご紹介いただいた。特に七夕まつりで商店街にぶら下げるハリボテを地域の人と一緒に製作する活動は、阿佐ヶ谷地域ならではの活動。



お話の後には、まわりの人同士で感想をシェア。「今は昔よりも、まわりの大人が学校や子どもに関わっているんだなあ・・・」等々、地域との協同による小学校の充実した活動に対する驚きと感心の声が上がった。

### だがしや楽校作戦会議開始！

杉七小へのイメージがふくらんだところで、いよいよ作戦会議開始！まわりの人となんとなく話しているうちに、だんだんと様々な構想が浮かんできた。



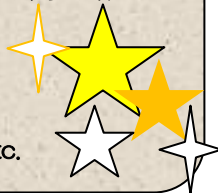
第一案を出したところで、これからの準備や当日の流れをとりまとめる「だがしや店長」(命名・松田先生)に、広報担当、現場監督といった運営スタッフも選出。ぼんやりと始まったみせ出し構想が、どんどん具体的になっていく。



### ☆こんな「みせ」案が出ました☆

- ・フェイスペインティング
- ・折り紙で、浴衣につける飾りを作ろう
- ・布で作った魚釣り
- ・ボール投げ
- ・迷路
- ・カンカン倒し

...etc.



「現場を見ないと分からない！」ということで、急遽帰り道に杉七小を見学。守田先生、ご協力ありがとうございます！



構想が深まってくると、それだけ疑問も出てくるもの。今回は、小学校で開催ということもありお金のやりとりはナシ、という条件がある。みせのジャンルとしては、①参加型ゲーム②ものづくり③手作りのプレゼント が上がったが、「ゲームには景品が必要では？」「ただプレゼントするというのはいかがなものか？紙のお金やチェックシートなど、代わるものが必要なのでは？」などの意見が出た。

PRのため杉七小にだがしやのポスターを貼りたい！という要望も、守田先生にご快諾いただいた。次回はその制作など、具体的な作業を進めていく。ジメジメした季節、なかなかのハードスケジュールだが、頑張っていきましょう！（文：遠藤）



だがしや店長 佐々木さん

◆ 大人塾に参加中のオトナたちに聞く (①出身 ②座右の銘・好きな言葉 ③自分のつながり PR)

### ア 愛宕 紀子

- ① 東京
- ② 楽しいこと、ものが目の前を通り過ぎないように心の片手を空けておく
- ③ 主にはなれないけど、サブにはなれます。なんでもお手伝いいたします。

### だ 大久保 麻理

- (まりちゃん、マーシャ)
- ① 横浜
  - ③ アロマクラフトを作っています。子どもがらみのイベントのお手伝いも声をかけてもらえれば参加します。

### ア 大森 創

- ① 東京都北区
- ② 私の前に道はない。私の後に道はできる
- ③ 演劇やってみました。歌うのが好きです。お酒も好きです。音楽も好きです。

### だ 大島 浅香

- ① 福島
- ② 出会いを大切に
- ③ 「花咲かせ隊」やります。

今回の  
大人の塾